

市長提出議案に対する討論

議案に対して賛成か反対かの意見を表明する討論が行われました。



議案第112号 上越市副市長定数条例の一部改正について

反対

〈みらい〉

副市長を2人純増することと、年間2千万円以上の財政負担を増やすことになり、市民への税負担を増やしてしまふ。人事改革プロジェクトと併せて副市長4人制を審議し、全体像をはつきりさせてから提案すべきであり、性急な提案であると判断せざるを得ないため反対する。

反対

〈宮越馨（無所属）〉

改革全体の理念や目的、将来ビジョンが明確ではなく、改革自体が目的化している。また、公約とはいえず多くの市民がそれを認識していない。分野別副市長制は容認するが、改革の全体像が見えないことから、今一度徹底した議論をすべきと考えるため反対する。

反対

〈日本共産党議員団〉

市政運営の全体的な所信表明を抜きにして、副市長を4人にするというのは納得できない。どのような行政組織・機構にしていくかの柱だけでもまず明らかにすることが必要であり、こうした順序を踏まずに提案されたため反対する。

賛成

〈鈴木めぐみ〉

新市長を応援し、公約に賛同した多数の市民の意見を最大限尊重すべきであり、また、人口減少などの課題に対応し、上越市政の改革を速やかに進めるためには、副市長が4人必要と考えるため、賛成する。

※鈴木議員は、会派政新クラブを代表してではなく、個人として討論を行いました。

反対

〈日本共産党議員団〉

市民の利益と安全を守るためには、マイナンバーカードの利用を推奨すべきでなく、また、公立保育園を無償譲渡することは、賃金と労働条件の低下から人材確保の面で困難が生じるなどのデメリットがあるため、令和3年度国民健康保険特別会計補正予算をはじめ3議案に反対する。

その他の議案について



人事案件に同意

■人権擁護委員候補者の推薦

- 戸田 一弘氏 (新任)
- 牛木 智子氏 (新任)
- 八田 賢司氏 (新任)

意見書を可決

意見書は、国会または関係行政庁に対し、議会の意思を表明するものです。

国の施設である一級河川関川水戸の川排水機場排水ポンプ増設の早急なる実現を求める意見書

現在上越市が行っている高田城址公園外堀から関川水戸の川に至る排水路工事と同時並行的に、水戸の川排水機場の排水ポンプを規定計画通り2台から3台に増設すること。

全会一致で可決し、議会の意思として国の関係行政庁に提出しました。